

# 平成20年度再評価

5 . 路線名 : 主要地方道 佐賀脊振線

事業名 : 地域自立・活性化交付金事業

# 主要地方道 佐賀脊振線 位置図



至 鳥栖

全体計画 L = 1980m

主要地方道 佐賀脊振線

神崎市  
脊振支所

下和泉  
工業団地予定地

久保泉工業団地

長崎自動車道

佐賀市役所

JR長崎本線  
国道34号

兵庫小学校

至 武雄

# 事業目的

佐賀市



神崎市脊振町

交流を支えるため  
重要な道路

また、兵庫小  
学校の通学路

しかし、現道は…

幅員が狭いことから、車や自転車歩行者の通行に支障

よって、改良により

交通の円滑化と交通安全を確保  
生活圈間の交流を支える

# 現道状況

幅員狭小状況



幅員狭小状況



混雑状況



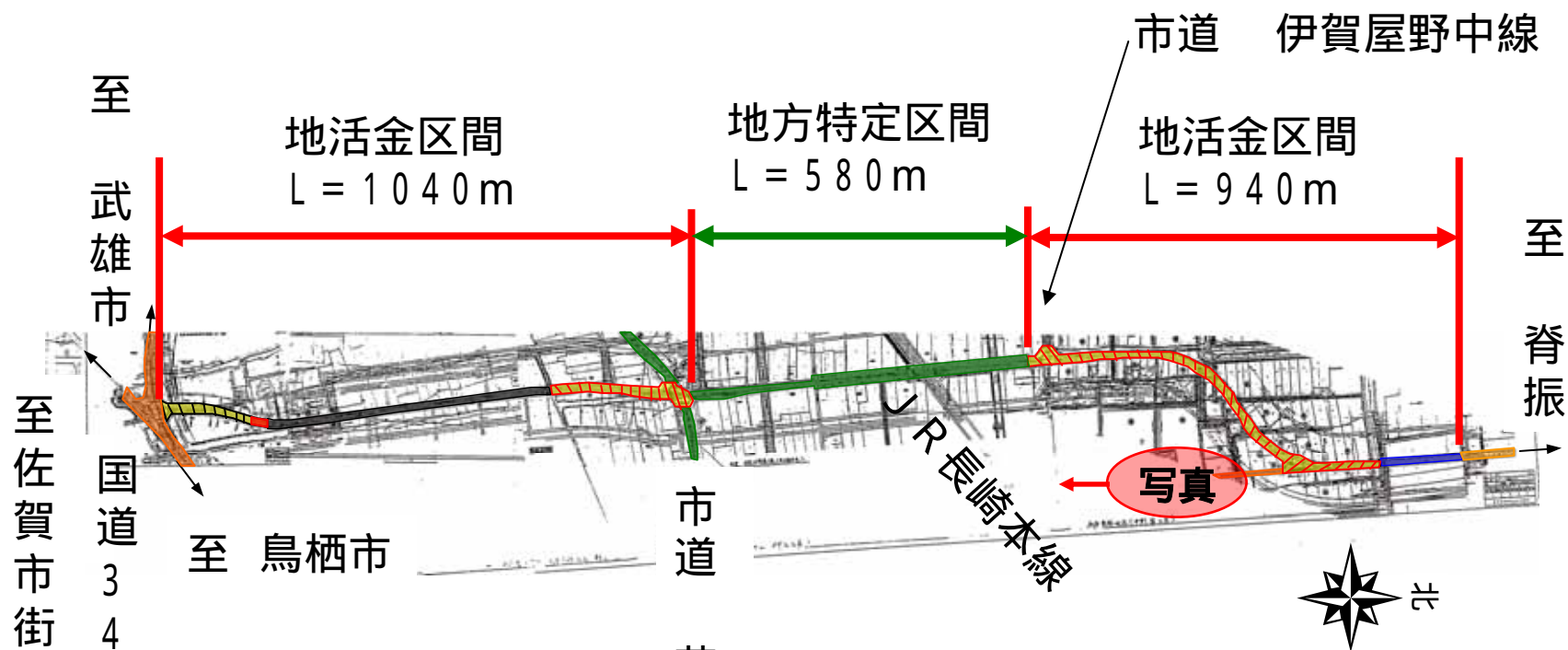
歩道未整備箇所の歩行者が危険な状況



# 事業概要

- 全体事業費：23億円
- 工期：平成8年度～平成23年度(予定)
- 全体延長： $L = 1,980\text{ m}$
- 事業内容：改良工  $L = 1,980\text{ m}$   
用地買収  $37,000\text{ m}^2$

# 主要地方道 佐賀脊振線 平面図



凡 例	
(黒)	過年度施工箇所
(青)	H19年度施工箇所
(赤)	H20年度施工箇所
(黄)	次年度以降施工箇所

市道 若宮伊賀屋線

# 事業の進捗状況

	平成19 年度まで	平成20 年度	平成21 年度以降
事業費(億円)	19.2	0.7	3.2
進捗率(%)	83.5	86.3	100.0
用地進捗率(%)	82.5	100.0	100.0

- 用地買収は、今年度に入り、全て契約済みである。

バイパス区間



現道区間



# 事業の効果

- 【便益】

走行時間短縮便益 = 38.4億円

走行経費縮小便益 = 0.0億円

交通事故減少便益 = 0.0億円

合計 38.4億円

- 【費用】

事業費 = 29.9億円

維持管理費 = 1.2億円

合計 31.1億円

- 再評価時費用便益比 =  $38.4 / 31.1 = 1.2$



# 今後の対応

- 久保泉工業団地へ小糸九州(株)が進出し(平成17年)、下和泉地区へ新たな工業団地の造成計画があり、交通量の増大が予想される。
- 当該箇所については、依然として事業効果が発揮出来ておらず、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し、交通の円滑化と交通安全の確保を図る。